

第58回 臨床研究推進啓発セミナー

2024年 **12**月**12**日(木) 18:00-19:00

対象：研究者、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生（学外の方も参加できます）

臨床研究に活かす UC Berkeley 公衆衛生学の リーダーシッププログラム



大阪大学大学院 医学系研究科
脳神経感覚器外科学講座（眼科学）

特任助教 **後藤 聡 先生**

Vision, Relationship, Task. みなさんはリーダーに何を一番求めますか？
米国のMPH(公衆衛生学)におけるリーダーシッププログラムが如何なるもので、
それをどのように臨床に活かせるかについてDiscussionしたいと思います。

私は眼科医であり、2019年から4年間、近視の基礎研究のため米国カリフォルニア大学バークレー校（UC Berkeley）のビジョンサイエンス研究所に留学をしていました。留学期間の最後の1年では、UC Berkeleyの公衆衛生修士課程に入学し、昼間は学生をして夕方から研究をする生活を送り、2023年5月にMPHを取得、2023年7月に帰国しました。

このMPHの授業の1つに、リーダーシッププログラムがあります。そのプログラムの中では、米国ならではの多様性あふれるクラスメイトと共に、様々なケースにおけるリーダーシップについて多角的に学び、議論し合います。

私が特に印象的であった、Vision(組織の将来を示す能力)、Relationship(人間関係を見る能力)、Task(仕事をこなす能力)という重要な3つの柱をヒントに、医療現場におけるリーダーシップとは何かを皆様と考える時間にできれば幸いです。

お申し込み ▶ <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



臨床研究教育研修 受講管理システムWebサイトより事前申込をお願いします。
お申込頂いた方には、別途、受講案内メールを送付致します。
当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスの上、受講して下さい。

